

コロナ禍の中で

NPO 法人目黒ユネスコ協会 会長 宮下 晶子

【めぐろルンルン LIVE】YouTube
目黒ユネスコ協会 HP から視聴で
きます。[目黒ユネスコ協会](#)で検索

目黒ユネスコ会員の皆さま、新型コロナウイルス感染はまだ終息しませんが、お元気でお過ごしでしょうか？

今年は残念ながら皆さんが楽しみにしていた区民まつりも中止となりましたが、来年度はきっと実現できると思います。いや、必ず実現しましょう。

さて百年に一度の感染症の危機の中、私たちは何をすべきか、何が出来るのかを考えました。そして苦渋の選択をしながらも、秋季の事業は少しずつですが動き始めました。

そしてこうした状況に負けるものかと、ユネスコの青年たちが新しい試みに挑戦してくれました。YouTube チャンネルを開設したのです。

その中身は、音楽でした。第一弾の舞台は目黒区役所エントランスホール。色々なジャンルの演奏者が進んで参加してくださり、無観客でライブを配信しました。収録は6月末の日曜日でしたが、青木目黒区長、関根教育長、目黒区関係の

方々がお忙しい中をわざわざ青年達の新しい試みを見に来てくださったことには、参加者一同驚き感謝いたしました。

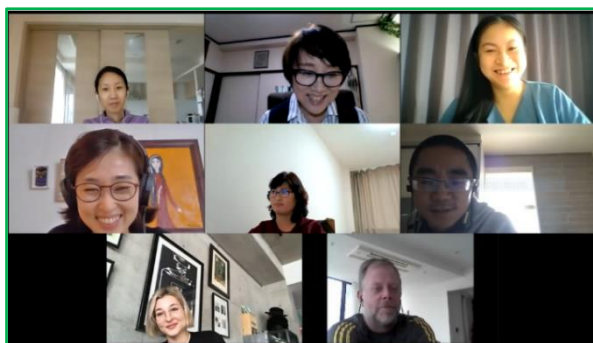
YouTube の登録者数がたちまち 1000 名を超えたことは驚きでしたが、若い世代が生き生きと活動してくれる姿を見て、心から嬉しく思いました。青年たちは 8 月には、目黒パーシモンホールを舞台として第二弾に挑戦。これも大成功でした。そのほか語学教室も Zoom という手段を使い、新たな試みに挑戦しています。

今年是否応なく世の中の人々の生活様式が変化しました。在宅勤務も増え、大学生も学校に行けず、Zoom 等のリモート授業。当然ユネスコの会議もリモートになりました。確かに不便ではありますが、これを逆手にとり YouTube チャンネルを立ち上げるなど青年たちも新しい試みに挑戦できました。コロナ禍はまだまだ続くかもしれませんが、皆さまの協力のもと、とにかく出来ることから活動してゆきたいと思っております。

目黒ユネスコ日本語教室の現状①②

①ユネスコ日本語教室は、新型コロナウイルス感染拡大が続いているため、現在、残念ながら休講中です。秋期コースに参加申し込みされた学習者の皆さんには、8月末に休講を通知するとともに、その代替としてのオンラインレッスンの案内をしたところ、約60名の方から参加申し込みを頂きました。その

方々を曜日及びレベル別に9クラスに編成して、Zoom アプリを使用して、オンラインの研修を受けたボランティアを中心に13名が分担し、毎週1回約1時間半のオンライン授業を9月から12月までの予定で実施しています。これはあくまで臨時応急的な対応であり、本来の対面授業による日本語教室が早期に再開できるよう願っています。



振り返ってみると、今年2月末に冬期コースの途中で新型コロナウイルス感染拡大防止のため授業を中断し、その後、コロナ禍が拡大する中、春期コースも休講にしました。4月後半に至り、中断した冬期コースの学習者の

の一部から、日本語の勉強を続けたいのでオンラインで指導してほしいとのメールが届きました。

この熱意に何とか応えられないか、ボランティアの皆さんと相談した結果、オンラインの手段である Zoom の扱いなどの研修を受けてやってみようということになり、5月末にまず10名がオンライン研修を受けました。(2P に続く)

目次：会長挨拶・日本語教室①/1P、日本語教室②・会員紹介 /2P、
相良前会長を悼む・支援通信 /3P、お知らせ /4P



そして6月及び7月にメールしてきたグループなどを対象に手探りながらオンライン授業の試行を行いました。その結果、学習者からは大変感謝されると同時に、授業にも手ごたえを感じました。9月初めにもオンラインの研修を行いスタッ

フの養成に努めました。現在、ボランティアの皆さんには、自宅から自分のパソコンで面倒な操作をしながら授業をして頂いており、そのボランティア精神とご厚意に心から感謝しております。
日本語教育活動委員長 爲季 繁

②目黒区委託の「初めて習う日本語」教室は、コロナの影響で開講が危ぶまれましたが、9月8日から授業をスタートすることができました。このような状況下で、対面の授業ができるようご尽力いただいた皆様に改めて感謝いたします。



このクラスはゼロ初級者が対象ですが、今期の学習者は比較的滞り期間が長く、目的意識の高い方が多く、授業にも熱心に取り組まれています。また、定員もいつもの半分に、そのため、一人ひとりに目が行き届きやすく、口頭練習等にも十分な時間が取れます。初級クラスの場合には特に反復練習が大切なので、学習者にとってもメリットは大きいのではないのでしょうか。

その反面、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスへの配慮が必要ということで、声が多少聞きづらかったり、学習者同

士の身体的・心理的な距離感がいつもよりあるように感じます。しかし、まだ始まってからひと月ですから、これから少しずつクラスがまとまっていくと思います。また、入室時に手指の消毒・検温が必須となり、いくつか手間が増え準備の時間が増えましたが、学習者の皆さんも早めにいらっしゃるので、今のところ特に問題はなく、スムーズに進んでいます。

まだまだ予断を許さない状況ではありますが、12月の最終日まで、楽しく元気に勉強していきたいと思っています。

日本語教育活動委員 須賀井 玲子

「TEA TIME」 ★会員紹介★ 副会長 小村 恵子

私と目黒ユネスコ協会との最初の出会いは、大学生の頃、会員であった父親からチャリティーコンサートへ誘われ、目黒公会堂でオユンナさんの歌声を聞き、感動した事です。コンサートがボランティアの方々の協力で運営されていると知り、すごい！と思った事を今でも覚えています。

その後、結婚や出産を経て、夫の転勤に伴い仙台で子育てをしている時、東日本大震災に遭遇しました。

私の住んでいた地域は、電気ガス水道が止まり、壁に亀裂が入る建物が数多く残る状況でしたが、知人の中には津波の被害で家を流された方や親族を亡くされた方もいました。

普段、当たり前で過ごしている日常は当たり前ではなく、家族と顔をあわせる事や衣食住の不自由なく過ごしている事の有り難さを痛切に感じる出来事でした。

震災後、転勤で再び東京へ戻ってきた時、東京にいても、何か支援出来る事があればと思い、目黒ユネスコ協会へ入会しました。

最初はチャリティーコンサートのお手伝いをさせて頂いたの



東日本大震災支援事業/気仙沼伝統芸能チーム招待。目黒区民まつりで演舞披露。
前列右：青年会員（長男）と小村恵子さん

ですが、コンサート当日だけではなく、当日までに様々な業務がある事を知り、今まで携わって下さった方々に頭が下がる思いでした。学生時代に感動したチャリティーコンサートを手伝う事が出来て嬉しかったですし、活動が続いているという事を本当に素晴らしいと思いました。

現在、私は支援委員会で東日本大

震災復興支援や世界寺子屋運動のための書き損じハガキ回収キャンペーン等の活動を行っています。

震災当時小学5年生だった息子も青年会員として入会し、熊本地震の募金活動に参加させて頂きました。

ここ数年、日本各地で災害が起きており、避難する方々の事を思うと他人事ではありません。東日本大震災から来年で10年が経ちますが、決して忘れてはならないという思いが心の中にあります。

今後も、微力ながら少しでも皆様の役に立てる様、また、活動をサポートして下さる諸先輩方に感謝しながら、活動が続けていきたいと思っています。

■書きそんじハガキ回収キャンペーン ～ユネスコ世界寺子屋運動～ 2021年1月18日(月)～1月29日(金)

*回収した書きそんじハガキは切手などに交換し、日本ユネスコ協会連盟を通じ、世界寺子屋運動、発展途上国の識字教育に寄付します。皆様のご協力よろしくお願いします。
支援委員会



星空を見上げておもう・・・相良憲昭前会長を悼む 名誉会長 加藤 玲子



・秋の陽射しを背に、三人の青年学者が、さわやかに談笑しておられた。

母、加藤いさ子と共に日本ユネスコ協会連盟のブロック研究会に参加した折のこと。村井吉敬先生（早稲田大学）、鈴木佑司先生（法政大学）そして、パリから帰国された相良憲昭先生。相良先生とは、この時初めてお目にかかった。さわやかな先生方の輪の中で、しばし時を過ごしたことをおもいだす。この方々が明日の民間ユネスコ活動を担われる、そんな予感を感じながら。もう、半世紀も前のこと。

・悲しい、そして辛い。折に触れて市ヶ谷に参るとき、車をアルカディアにとめる。そこに、相良先生のお席があることは承知していたが、お仕事かもしれない、おられないかもしれない、いつもお声をかけることに戸惑いをおぼえていた。最後に御目にかかれたのは昨年の初秋。お元気でおられ、運転免許を返上したと、さわやかに語られた。まさか、今年になられ病魔に襲われておられたなど、訃報に接するまで、思いのほかであった。

・かねてから、母、加藤いさ子を慕ってくださった相良前会長は、お忙しい中、わたくしの懇願を受け入れて下さり、目黒ユネスコ第七代の会長を受諾して下さった。その時、申し訳ないおもとと相良先生をおいてほかにおられないと心からの感謝を申し上げた。初夏の頃、そろそろお声をかけさせていただこうかと思いめぐらせていたときに、訃報をうけ、知らなかったとはいえ、お見舞いもせずにご逝去してしまった自分に怒りややるせない思いに襲われている。そして、この現実を認めた

くない自分をみる。感謝の言葉も申しあげられなかったことを心から悔やむ。

・青年たちの活動には、必ず相良会長のお姿が、あの優しい笑顔と共にあった・・・望月副会長が、ともに過ごされた活動の折の写真集「相良憲昭氏を悼む」を作成された。50頁に及ぶ力作の写真集は、青年たちの心にユネスコ活動を落とし込むべく努力されたお姿が音を立てて流れている。奥様も恵まれない子供たちのために全力を尽くされたとうかがっている。相良前会長の昇天されたあと、残されたご家族の上に平安をと祈る。

・冬の空は澄みわたり、星が美しい。相良前会長を含め、多くの先達がユネスコ活動を支えていただいたことに、あらためて敬意をさげたい。今宵もひたすら星空を見上げて思う。

・後に聖心女子大学学長をつとめられたご尊父、相良惟一先生のご勤務先パリのユネスコ本部にご家族と共にいかれたのは、小学校4年生の時とうかがった。東京大学卒業後、パリ大学を経て文部省に入省。ユネスコ本部に14年間ご勤務。その間、大きな出来事がおこった。1985年、米英のユネスコ脱退である。その時、パリにおられた相良氏は、間髪を入れず「朝日新聞」に「日本は、アメリカに追従することを決してすべきではない」と投稿され、大きな反響を得た。日本ユネスコ協会連盟は、数納清会長、桑原武夫副会長、伊藤昇理事長を中心に政府等の各関連機関、全国のユネスコ会員に非常事態を伝え、辛くもこの事態を乗り切り今日に至っている。日本国の歴史的な節目に、大きな役割を果たせられた。

【惜別 事務局から】 相良憲昭先生が当協会の理事、会長に就任時から約十年にわたり、事務局長として一緒に仕事をさせて頂きました。叱咤激励の日々を経て、先生の意図するところを理解し、民間ユネスコ運動に共に邁進出来ましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

定款検討委員会・東日本大震災復興支援活動・全国大会（2013）主催・青少年夏のつどい・ユネスコ文化講座講師（5回）・フランス語教室講師など多岐に亘ってリーダーシップを発揮されました。

また相良先生は、海外の文化、特に音楽にも造詣が深く、

著書『音楽史の中のミサ曲』（音楽之友社 1993）のほか、『モーツァルトの宗教音楽』（白水社 1989）の翻訳など、音楽学（とくに宗教音楽）に携わっておいででした。

ユネスコ本部（パリ）でのお勤めや、帰国後は国連大学事務局長、京都ノートルダム女子大学学長という重責を果たされましたが、偉ぶらず、自慢もせず、我が儘なところもなく、どなたにも温かい声をかけ、弱い立場の方に思いやりの心を見せてくださいました。大勢の方に惜しまれてのお旅立ちでした。心からのご冥福をお祈りいたします。

事務局長 齊藤 眞澄



今年も千羽鶴を「原爆の子像」に届けました。

支援通信：広島市市民局国際平和推進部平和推進課 ★被爆体験継承担当 村上様からのお便り紹介

この度は、平和への願いのこもった折り鶴を送っていただき、誠にありがとうございました。折り鶴を私どもで捧げた際の写真をお送りいたします。本市では、原爆で亡くなられた多くの方々の悲劇を繰り返さないために、核兵器のない平和な世界の実現に取り組んでいます。もちろん、これは広島市だけで成し得ることではなく、世界中の皆様の賛同と協力が必要としており、コロナ禍の中にあっても多くの折り鶴をお寄せいただいた目黒ユネスコ協会の皆様のお気持ちに敬意を表するとともに、改めて感謝申し上げます。今後とも、さらに多くの折り鶴が広島に寄せられ、核兵器廃絶に向けた国際世論が高まっていくことを期待しています。

新型コロナウイルス感染予防のため
今後の全ての予定は中止あるいは変更・延期
される場合があります。ご了承をお願いします。
最新情報は当協会HPでご確認ください。

★第33回 国際交流ひろば 文楽鑑賞教室

ユネスコ無形文化遺産の“文楽”を楽しみましょう！

目黒川舟入場に集合し、貸切バスで永田町の国立劇場に行きます。石橋健一郎氏(国立劇場主席芸能調査役)のお話をお聞かせします。その後、揃って食堂で昼食を取り、14時からの文楽を鑑賞し、バスで中目黒に戻ります。

日時:2020年12月7日(月) 10:30～16:30頃

集合:目黒川舟入場(目黒区中目黒1-11-18)10:30am(時間厳守)

参加費:1,500円(含む昼食代)

募集人数:50名(申込み多数の場合は抽選となります)

対象:目黒ユネスコ会員、目黒区在住・在勤・在学の方、外国人

*申込み方法・締切りについては同封チラシをご覧ください。

*変更あるいは中止の場合は、応募者全員に連絡します。

人形浄瑠璃文楽は、三味線音楽の義太夫節(ぎだうぶし)に合わせて人形操作を行う音楽劇です。18世紀に大成しました。義太夫節を語る太夫、その伴奏をする三味線は、登物人物の性格や喜怒哀楽の心情を語り分けます。また、1体の人形を3人で操作する工夫により、人形の写実的な動きが可能となり、浄瑠璃と一体となって舞台上で高い芸術性を示します。人形浄瑠璃は我が国の代表的な伝統芸能であり、2008年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

■新入会員 どうぞよろしく！(敬称略)

上原 佐代子 大泉 信夫 大久保 一代 平井 博子
藤田 直子 山下 祐子 吉川 啓子 田中 恒子
大倉 結花里 九重 幸枝 柿崎 順歩

(フレンドシップメンバー:FM) 登録者数(10月現在)60名

活動日誌 9～10月

■9月～ 自主語学教室6講座

(仏2・伊1・西1・英1・独1)

★9/8(火)「初めて習う日本語」開始

▲9/15(火) 日本語教室オンラインレッスン開始

■9/16(水) ショートニュース(No348)発送&連絡会

★10/7(水)「日本語教育研修講座」開始

★10/7(水)「初級英語講座」開始

11月以降の予定

★11/7(土) 親子伝統文化教室(折り紙教室)5回

■11/11(水) ショートニュース(No349)発送&連絡会

★11/15(日) 理数教室①「プログラミング」

★12/7(月) 国際交流ひろば

★12/20(日) 理数教室②「重心・独楽(こま)」

■12/20(日) ユネスコこどもまつり(無観客YouTube収録)

■12/21(月)～2021.1/6(水) 事務局冬休み

▲1/7(木) 日本語教室2021 冬期教室開始

■1/13(水) ショートニュース(No350)発送&連絡会

■1/18(月) 書きそんじハガキ回収キャンペーン開始

■ 目黒ユネスコ協会主催

● 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との協力事業

▲ 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との共催事業

★ 目黒区教育委員会からの受託事業



当協会HPも充実！
『目黒ユネスコ協会』で検索！
各種申込みもHPからどうぞ！

事務局は
月曜～金曜
13時～16時
スタッフが対応します

事務局冬休み
12/21(月)
～2021.1/6(水)
1/7(木)からスタートです

▲目黒ユネスコ日本語教室 2021 冬期教室

全コース共通:初心者～中級者向け(レベル別グループレッスン)

①朝コース:1月7日～3月18日(毎火・木曜)10:00～11:45

②土曜コース:1月9日～3月13日(毎土曜)10:00～11:45

③夜コース:1月12日～3月16日(毎火曜)18:30～20:15

*なお、2/11(木)と2/23(火)の祝日はお休みです。

場所:①・②・③(*全コース同じ場所です)

緑が丘文化会館(目黒区緑が丘2-14-23) ※駐車場はなし

費用(前納):①5,700円(全19回) ②3,000円(全10回)

③2,700円(全9回) ※他にテキスト代あり

※学期途中の参加は回数に応じて費用を算出します。

対象:16歳以上の日本語を母国語としない人

定員:各クラス10名(先着順) ※お子様連れ不可

講師:NPO法人目黒ユネスコ協会日本語教室担当会員

申込み:事前にEメールで、氏名・国籍・住所(〒も)・電話番号などの連絡先を明記し、目黒ユネスコ協会宛に申込んで下さい。

申込み受付は12月1日(火)からです。

※詳細は当協会HPからもご覧頂けます。

【主催:NPO法人目黒ユネスコ協会 共催:目黒区教育委員会】

【編集後記】

この数ヶ月、ニュースでまず報じられるのがコロナの感染状況だ。国内でも高止まりだが、欧米での桁違いの感染者数には心が痛む。とはいえ自粛生活もそろそろ限界、と政府の[Go To]政策もあって、街には人出が戻ってきた。これから冬に向け感染拡大が懸念されるが、経済とのバランスが課題だろう。当協会も秋から活動再開し、定員半減やZoom活用で語学クラスをスタートした。マスクや検温、手指の消毒は今や当たり前の日常だ。大勢が集うバザーや新年会は中止だが、『ユネスコこどもまつり』は無観客のYouTube配信が決まった。出来るところから少しずつ始めていくしかない。

先日、久々に友人たちとランチを共にした。不安な日々の中、人と人との繋がりはこれまで以上に大切に思える。オンラインでも話は出来るが、やはり直に顔を合わせると嬉しい。「あの頃はたいへんだったね」と語りあえる日が早く来ることを願ってやまない。 林 多香子

